

一日自治大学校(第2回地方行政課題セミナー:H20.3.24)アンケート結果

《研修評価》

	アンケート 提出者数	評価(人、%)			
		非常に有意 義であった	有意義で あった	どちらとも いえない	参考になら なかった
合計	56	39	17	0	0
	100	69.6	30.4	0.0	0.0
県	40	30	10	0	0
	100	75.0	25.0	0.0	0.0
市町村	16	9	7	0	0
	100	56.3	43.8	0.0	0.0

※1 四捨五入のため、合計が必ずしも100%とならない場合がある。

2 アンケートは無記名による。

《受講生の声》

- 自治大学校の授業の具体的なイメージがつかめ、とてもよかった。
中央の高度な研修機関がこうして地方に来てくれることはとても有意義かつ低コストでたくさんの県内からの参加者が見込めて大変評価すべき取り組みだと思う。市町村から参加がもついてもよいと思った。
- 椎川忍校長による自治体における人材育成システムのあり方や、又、関西学院大学の小西砂千夫教授による自治体財政健全化法など、今後の地方公務員としての資質向上の為に非常に有効な情報を提供してもらった。非常に有意義であったと思います。
- 自治大学校の業務の洗い出し、再構築の一端を聴くことが出来、私個人として業務(県政全般)に理念と目標を掲げることの大切さを痛感した。
市町村長の方々も受講できれば、人材育成の大切さを直接聞け、もっと有意義だったと思う。
- 小西先生の講義を久しぶりにききました。前半は非常に分かりやすい内容で、いろいろな話をしてくれたので、大変参考になりましたが、後半はやはりとっても難しくて、財政に全く携わったことのない人にはかなり高度な内容になっていたのではないかと思います。それでも本当にいろいろ学べて感謝です。
- 政策事例演習は、先進的な事例の検証が興味深く、大変勉強になった。